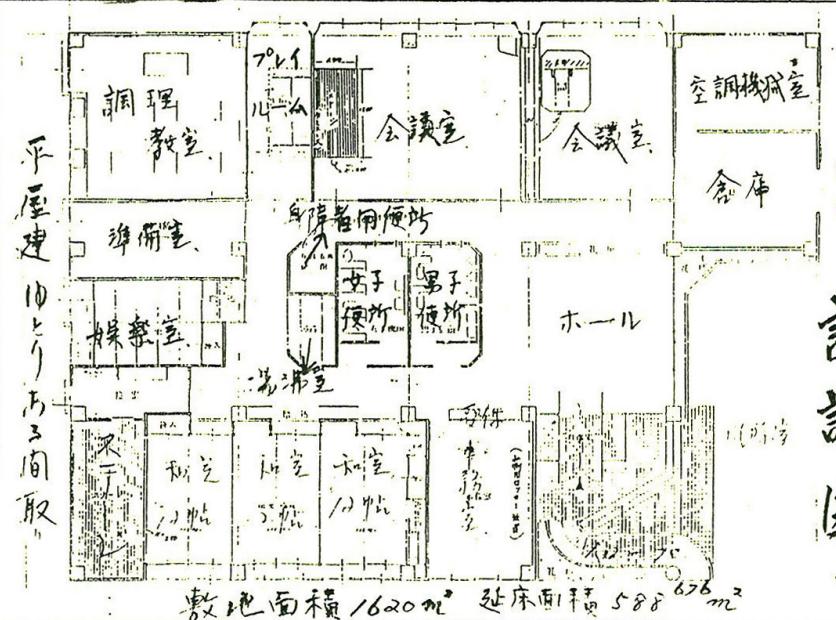


編集発行 昭和57年3月20日  
富里地域ふるさとづくり協議会  
広報宣伝部会

## ふるさとセンターづくりPR版

セントラーザーづくりは私たちの手で  
会長 長尾 一  
平屋建ゆとりある間取り  
センターザーづくりは私たちの手で  
このことを合言葉に昨年十二月六日、初の役員会開催、真剣に討議を重ね、一階に大広間へ和室の間仕切、そして、ステージは板張り幕付とする。二、事務室、調理室、ブレイ



## 近隣センター設計図

富里協議会の副会長さん、金次氏を紹介します。氏は大町会の一人で、通り一丁目の中では比較的距離があり、悪天候を考えれば敷地を考える二階を希望。米町会、六町会の中では比較的距離があり、悪天候を考えれば駐車場完備を優先すべきと強い意見が出ていた。結局建設予定地は住居専用地域のため法的に五十坪以上の駐車場は認められないので解決。以上四時間に亘り真剣な討議が行われました。二月十七日、全体會議召集、先ず各町会の意見要望は次の通り。緑ヶ丘・双葉・通一丁目町会は会議の大勢に従う。農町会・金次末吉副会長さんの紹介。

セントラーザーづくりは私たちの手で申し上げたとおり、町づくりは私たちの手でこのことを合言葉に昨年十二月六日、初の役員会開催、真剣に討議を重ね、一階に大広間へ和室の間仕切、そして、ステージは板張り幕付とする。二、事務室、調理室、ブレイ

ルームの完備。三、集会室は大きく、しかも小会議のごとくより間仕切を設ける。その他湯沸室、身障者用トイレ等を設計の中に取り入れ、一月中旬頃迄に平屋並びに二階とした場合の二通りを専門的見地から図面作成していき、一月中旬頃迄に平屋並びに二階とした場合の二通りを専門的見地から図面作成していき、ただよくより要望。二月二日、第二回役員会を開催、A案(平屋建)、B案(二階建)両案を検討、その結果各町会に持帰り一人ごめ多くの声を聞くべきであるといふ意見が多數を占める。二月十七日、全体會議召集、先ず各町会の意見要望は次の通り。緑ヶ丘・双葉・通一丁目町会は会議の大勢に従う。農町会・

金次末吉副会長さんの紹介。

## 吉田行雄副会長さんの紹介

豊町々会において、今やなくてはならない存在です。一年三六五日というが、四四〇日は、豊町のためにお骨打せいでござります。当町会の副会長さんもちろん、役所との連絡委員、民生委員、防火委員など、多種多様であります。それに今回、富里センターふるさとづくりの副会長さんをお願い致しました。大正の出生以来、とにかく、とても、どういふ風には成りませぬ。夏でも冬でも少くの雨にて、愛用の自動車で一走りである。

金曜日大會の前日には、五メートルもあらべぐらの上での作業を、皆さんの先頭に立つて行なっている。お詫の改善、趣味など、どれかが若者にいけを取つていい健康なわいだそんじである。これかしめお体を大切に、市民の急行、朝張つて、ばく

よくな性格と町会等の行事に取り組む姿勢が感じられるのでしょか。行事には必ず住民の立場になつて物事を考え、より多くの人達が参加できるように努力し、親し合いのなかで親睦を深め、ややかること薄れゆく都會との连接を保つことを大事にしなければと所がいいを大事にしなければと町会は努力子供会、商店会の区別なく、催物には人一倍理解を示します。そんな金次副会長の富里協議会の活躍を期待します。

（広報  
細江）



（広報  
細江）

◆抱負◆

地域住民の意見を聞く機関を

文化体育部長

佐藤 利

あることをづくりPR第1号版で、すでに皆様ご存じかと思いますが、富里地域内に、六町会を一団体として、近隣センター建設計画が着々と進行している事は、私達住民にとって、大変毎こぼしい事だと思います。

「富里地域あることづくり協議会」が昨年八月二十八日発足し、私は九月二十九日から、一役員として参加させて頂いています。十一月の設立総会にあたり、文化体育部長を命じられ、今まで感じている次第です。

昨年十一月十五日武藏野市近隣センターの視察、十一月二十八日柏市内田ヶ所の近隣センターの活動等を関係の方々と視察するチャンスをうえて頂きました。

文化体育部には、委員が五名います。私自身暗中模索の状態でございますが、関係者各位の皆様からアドバイスを賜り、そして、地域住民の方々の意見を取り入れながら、実のある計画を樹立させ、実行に移して行きたいと思います。

来春、三月完成予定を楽しみにして、コミュニティの場として、最高に生かされる事を願つてやみません。

◆川井ひろいは、「あいさつ」運動から  
保健福祉部長 沢野 信子

このほど、富里地域あることづくり協議会委員の一人として、市内の近隣センターを見学する機会を得ることができました。私は、特に、使用する側の立場から、調理室、湯沸場、トイレなどを重複的に見て回りました。ご一諾して、皆さんがたも、よその良い所を私達のセンター

にも取り入れてもらいたいと真剣でした。

この見学で得た成果と地域の特色を生かして、より良いセンターを建設していただきよう働きかけたいと思います。お年寄りから子供たち、身体の不自由な方、だれもが安心して行事に参加でき、そして、使いやすく、利用度の高い施設にするようみんなで用意を出しています。

完成後は、地域の内でお年寄り、生徒、になりて仲良く学習やスポーツをして楽しむにしております。

そのためには、地域の人達が、今から心の通い合う友達作りに心掛ける必要があると思います。

そこで、日ごろの「あいさつ」運動から始めはりかがござります。

そのために、地域の人達が、今から心の通い合う友達作りに心掛ける必要があります。

ひろった話題



毎月第一月曜の午前中に、三川通り(柴町)を歩いて一歩ん。黒い判天のせいなせ、な旦那集が祭りであるのかと間違う程樂つてくる。そして

ちよつびリユーフな正ちゃん帽の伙食ケ島山のオツケマンをリーダーへ、なんども樂しげに看掃活動を行つてゐる。(このグループの特徴は、老人めらび婦人を含め、自主的で、また、和気あいあいのうちに行つてゐるところがすばらしく。

(広報部)

声

広報のタイトル募集(広報部)

ふるやまセントラーブループR版第二号を発行するに至りましたが、今後は、広報たゞくためしてタイトルをよく募集するよう、要望がありました。

募集の方針については、後日公表いたします。

○○○。町会ニュース。○○○

⑤柴町町会

四月十日 午前十一時より  
金比羅神社祭礼

⑥南本町商店会

消費者懇談会  
日時 三月三十五日、午後一時(三時)  
場所 朝日会館